

対象クラス	2年 生活文化科	単位数	2
使用教科書	生活産業情報 (実教出版)		
使用副教材	ビジネス文書実務検定模擬問題集 (実教出版)	全商情報処理検定問題集 (実教出版)	

「生活産業情報」はこんな科目です。

生活産業における情報の意義や役割を理解し、情報処理に関する知識や技術を取得するとともに、生活産業の各分野で情報及び情報手段を主体的に活用する能力と態度を身に付けることを目指した「情報に関する基礎科目」です。

科目の到達目標 (目標とする検定等)

- ・1年次に学んだ知識や技術を生かし、衣食住の実生活の中で情報処理機器を活用できる能力を身に付けます。
- ・情報の収集、処理、発信ができる力を身に付けるとともに情報通信ネットワークの役割や収集した情報の管理について理解します。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータによる情報処理に関心を持ち、意欲的に課題に取り組んでいるか。 ・情報モラルとセキュリティ管理の重要性を知り、守ろうとしているか。 	授業態度 提出物
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・各種アプリケーションソフトを活用した課題の処理ができていますか。 ・プレゼンテーションソフトを活用して、分かりやすい発表ができていますか。 	授業態度 提出物 定期考査
技 能	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的知識を身につけており、文書作成・編集・印刷ができていますか。 ・表計算ソフトを使い、表計算・データの編集・グラフの作成ができていますか。 ・簡単な画像処理ができていますか。 ・プレゼンテーションソフトの活用技術を身につけ、分かりやすい発表ができていますか。 	定期考査 提出物 発表
知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> ・各種アプリケーションソフトの操作ができるか。 ・生活産業における情報活用システムについて理解しているか。 ・インターネットのしくみについて理解しているか。 	定期考査 課題物

学習計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	第6章 情報の処理・分析・発信 【前期中間考査】	1節 日本語ワードプロセッサの 利用	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語ワードプロセッサによる文書作成・編集・印刷ができる技術を習得する。 ・タイピング練習を繰り返して、迅速な文書作成をすることができる力を習得する。
	第6章 情報の処理・分析・発信 【前期末考査】	2節 表計算ソフトの利用	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算ソフトによる表計算、データの編集・加工、グラフの作成ができる技術を習得する。
後期中間	第3章 生活産業における情報活用	2節 生活産業における情報活用 の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・生活産業における、CAD/CAMシステム、シミュレーションシステム、データベースシステム、商品管理システムの活用法について理解する。
	第6章 情報の処理・分析・発信 【後期中間考査】	1節 日本語ワードプロセッサの 利用	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語ワードプロセッサによる文書作成・編集・印刷ができる技術を習得する。 ・タイピング練習を繰り返して、迅速な文書作成をすることができる力を習得する。
後期末	第6章 情報の処理・分析・発信	3節 画像処理ソフトの利用	<ul style="list-style-type: none"> ・画像処理ソフトを活用する方法を習得する。
	第5章 情報通信ネットワークのしくみ	1節 情報通信ネットワークのしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの仕組みを理解し、情報収集の操作方法を身に付ける。
	第7章 さまざまな分野における利用 【学年末考査】	2節 通信ネットワークの利用 1節 衣食住、ヒューマンサービス、消費生活分野での活用	<ul style="list-style-type: none"> ・生活産業に関連した情報をインターネットなどを通じて収集し、ワープロ・表計算ソフト・プレゼンテーションなどのアプリケーションソフトを活用した情報の処理・分析・発信をおこなう。